

シャットアウト®SE

ムカデ、ヤスデ、ダンゴムシ、ワラジムシ、ゲジ
クロアリ、アカアリ、イエヒメアリ、アリガタバチ
の不快害虫防除に！

写真は財団法人日本環境衛生センターご提供



ムカデ



ヤスデ



ダンゴムシ



ゲジ

■特徴

- ①歩行性の不快害虫専用の殺虫剤です。
- ②散布中に空中に飛散しにくい重質粉剤です。
- ③ピレスロイド様殺虫原体「エトフェンプロックス」を殺虫成分として使用しています。

■使用方法

帯状散布	家の周囲（犬走りの外側）に沿って、5～10cmの幅で散布します。 （10mの長さで200gほど使用）
全面散布	発生場所に1㎡あたり20～30g散布します。

※雨が降る前には散布しないで下さい。

■主成分

エトフェンプロックス、カルバリル

- ・シャットアウト®は登録商標です
- ・本製品は不快害虫用殺虫剤であり、製品ラベルに記載の用途・用法以外には使用しないで下さい。
- ・本印刷物は2008年7月15日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまで測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。
- ・詳細な安全情報については、製品安全性データシートをご参照下さい。

■エトフェンプロックスの特徴

エトフェンプロックスは三井化学㈱が開発した殺虫原体で、化学構造が炭素・水素及び酸素だけからなる「ピレスロイド様」殺虫原体です。各種毒性試験などの結果から「普通物*1」として取扱われています。

また、ピレスロイドに比べ魚類に対する毒性も低い（B類相当）*2という特徴があります。

■カルバリルの特徴

カルバリルはカーバメイト系殺虫原体です。各種毒性試験などの結果から5%以下の製剤は「普通物*1」として扱われています。

魚類に対する毒性も低い（B類相当）*2という特徴もあります。

*1 普通物	「毒劇法」に基づく、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。	*2 B類相当	魚毒性の分類例(有効成分換算値)
--------	-------------------------------	---------	------------------

■使用上の注意事項

1. 使用に際しての注意

- ①使用前に必ずラベルをよく読み、十分理解した上で使用すること。
- ②定められた効能又は効果に従い、用法及び用量を厳守して使用すること。
- ③薬剤によって、アレルギー症状やかぶれなどを起こしやすい特異体質の人は、薬剤の処理作業には従事しないこと。
- ④病人、妊婦、乳幼児などは、薬剤の影響のない場所に移動させること。
- ⑤環境を汚染しないように乱用を避けること。また、養殖地、井戸、地下水などを汚染する恐れのある場所、蜜蜂、蚕（桑）、水棲生物などに被害を及ぼす恐れのある場所では使用しないこと。
- ⑥食品、食器、飼料、おもちゃ、寝具、衣類、愛玩動物、観賞魚、植物、貴重品、美術品、楽器、電気製品などはあらかじめ他へ移すか、あるいは格納し、薬剤がかからないようにすること。
- ⑦保護具（長袖の作業衣、作業帽、保護メガネ、保護マスク、保護靴、ゴム手袋など）及び使用する機械器具は、あらかじめよく点検整備しておくこと。
- ⑧本剤と他の薬剤をむやみに混合したり、加熱したりしないこと。
- ⑨塗装面やプラスチック、石材、漆喰、白木などに薬剤が付着した場合は変色・変形する場合がありますので、覆いなどの処置をして薬剤がかからないようにすること。

2. 使用中又は使用後の注意

- ①使用に際しては、保護具を必ず着用し、身体の露出部を少なくして薬剤を浴びないようにするとともに、できるだけ吸い込まないように注意すること。
- ②屋内など通気の悪い場所での作業では、十分換気するよう配慮し、処理後は必ず換気すること。
- ③薬剤の調整、散布中は喫煙、飲食をしないこと。使用中又は使用後にトイレに行くときは、手や顔をよく洗ってから行くこと。
- ④使用後は必ず手や指などを石けんと水でよく洗うこと。使用中薬剤が皮膚についたときは、直ちに石けんと水でよく洗うこと。万一、薬剤が口、目などに入ったときは、直ちに水でよく洗い流すこと。作業中に大量の薬剤を浴びた場合には、直ちに汚染した衣類を脱ぎ、シャワーを浴びるなどして体に付着した薬剤を洗い落とし、清潔な衣類に着替えること。また、必要に応じて、医師の診療を受けること。
- ⑤作業時の衣服は他の衣服と区別して洗濯し、保護具も洗剤でよく洗うこと。希釈や薬剤処理に用いた機械器具類もよく洗うこと。
- ⑥使用済みの空容器などは、石けん水でよく洗い、小児が触れないようにするとともに、他に転用しないこと。汚染した器物や洗浄液は作業現場から持ち帰り、河川、湖沼、下水道などの水系や、地下水を汚染する恐れのある場所には捨てないこと。

3. 保管上の注意

- ①使用後に残った薬剤は、ラベル表示のある元の容器に密閉し、他のものと区別して保管すること。
- ②保管場所は、食品、食器、飼料などと区別し、小児の手の届かない所で、直射日光が当たらない乾燥した涼しい場所にする。

4. その他の注意

- ①漏洩した薬剤が井戸、池、河川などの水系に流出した場合には、直ちに警察又は保健所に届け出ること。
- ②使用に際してのご不明な点や事故等があった場合は、販売元へご連絡下さい。
- ③火災事故の場合には次のように処置すること。
本剤は燃焼しませんが、火災の際有害なガスが発生する恐れがあるので、人を避難させるなど配慮すること。

5. してはいけないこと

- ①薬剤を口や目に入れないこと。
- ②小分けするときは、食品用の容器や誤用の恐れがある容器に入れないこと。

6. 相談すること

万一、誤って薬剤を飲み込んだ場合は、吐かせず直ちに医師の診療を受けること。薬剤の使用により頭痛、目や喉の痛み、咳、めまい、吐気、気分が悪くなった場合などには、直ちに使用を中止し、清潔な空気の中で安静にして、医師の診療を受けること。医師の診療を受ける際には、使用薬剤の名称、成分名、症状、被曝状況等について出来るだけ詳細に医師に告げること。

お取扱店



三井化学アグロ株式会社

PPM営業部
〒103-0027 東京都中央区日本橋1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
TEL:03(5290)2820/FAX:03(3231)1172
ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>